

# Installation.

Integrated sound solutions



Welcome to System reality.

d&b  
audiotechnik 

# Welcome to System reality.

その名前が示すようにd&b audiotechnikシステムとは単にラウドスピーカーだけではありません。また、ラウドスピーカー、アンプ、アクセサリ、ソフトウェアなどのコンポーネントを単に組み合わせたものでもありません。d&b audiotechnikのアプローチとは、当初から、それぞれのパートが完璧にマッチした、実際に単なる部品の組み合わせ以上の統合化されたサウンドリインフォースメントシステムを構築することです。

最高の効率を実現するために各部品は厳選され、精密に調整され、そして慎重にマッチングされています。より使い易くするため、ユーザー定義可能なパラメーターはすべて内蔵されており、リモートコントロールサーフェスやアンプ本体で直接操作することができます。

ニュートラルな音質は、ユーザーがどんな些細なことでも表現するために必要な自由度を与えてくれます。同時に、d&bはファイナンス、サービスとサポート、知識豊かな流通網、教育とトレーニング、そして技術情報を提供しており、すべての機器でいつでもどこでも同じ最適な音響効果を得ることが出来ます。現実とは、d&bシステムの現実。



finance ■ loudspeakers amplifiers accessories  
service support ■ software ■  
distribution network ■ education technical information

S r

# Complete sound reinforcement solutions.

d&b audiotechnikの固定設備用レンジのラウドスピーカーとアンプは、様々なアプリケーションごとの要件を満たせるように特別にデザインされています。

視覚的なデザインが繊細な空間、最先端のコンサート会場、特に残響のある空間や多目的会場などであっても、d&bのソリューションは視覚的に邪魔にならないデザインで最適な音響効果を提供します。

d&bシステム統合の理念、"設計、技術力そしてサービス基準の品質"は、公共の場所における高品質な演説や音楽再生の為にサウンドリインフォースメントシステムを提供します。d&bシステムアプローチは、ラウドスピーカー、アンプそしてソフトウェアを調和させ、信頼性が高く、再現性があり、体感できる結果を確実にします。このような理由で、d&b audiotechnikのサウンドリインフォースメントシステムは世界中のプロのライダーにも登場します。これらによって計画段階の手間を省き、製品の寿命と信頼性は、何年にも渡り、日々繰り返し行われるパフォーマンスを保証します。

恒久的な統合化を念頭に置き、d&bの固定設備用製品は、目障りにならないように柔軟な設置を行えるよう、高精度なアクセサリと共に開発されています。特別色オプションにより、設置空間に視覚的に馴染むようにキャビネットを様々なRALカラーに塗装することができます。これにより視覚的に内装と調和し、意匠への影響を最小限に抑えながら、聴衆の経験を最大のものにすることができます。屋外に設置されるキャビネットにはIP34規格の耐候性オプションがあり、風雨から保護する事が出来ます。



Council Chamber, Potsdam, Germany



Europe Center, Immenstadt, Germany

Radio Hall, Bucharest, Romania

# The d&b Installation Toolbox: loudspeakers.

## xS-Series



4S



5S



8S



10S • 10S-D



12S • 12S-D



24S • 24S-D

## xA-Series



10A • 10A-D



10AL • 10AL-D

## xC-Series



16C



24C



24C + 24C-E

## E-Series



E4



E5



E6



E8



E12 • E12-D

## T-Series



Ti10L



Ti10P

## Y-Series



Yi8 • Yi12



Yi7P • Yi10P

## V-Series



Vi8 • Vi12



Vi7P • Vi10P



12S-SUB



18S-SUB



21S-SUB



27S-SUB



18A-SUB



27A-SUB

xA、xS、xC-Seriesは固定設備専用として開発され、会場固有の意匠と音響を念頭に置き、できる限り目立たないように設計されています。V、Y、及びTシリーズには設備用のiバージョンが用意されています。

これらはモバイルバージョンと音響設計、設定は共通ですが、目立たないキャビネットデザイン、リギング、アクセサリによりVi、Yi、Tiモデルも簡単に統合することができます。

### アレイ化可能なオプション

天井の高い部屋や、奥行きのある部屋、急な傾斜をカバーする必要がある空間では、d&bラインアレイ、小型のTi10L、バイアキシャル型のxAシリーズ、フレキシブルなYi8やYi12、又は3ウェイパッシブ設計のVi8やVi12が威力を発揮します。T、Y、及びV-Seriesシステムはすべて、オーディエンスエリア全体にわたる垂直面へのレベルと音色バランスを最適化するオプションのソフトウェア機能、ArrayProcessingを利用でき、機能向上することが可能です。



E12X-SUB



E15X-SUB



Ti-SUB



Yi-SUB



Bi6-SUB



Vi-SUB



Vi-GSUB

### 実用的なポイントソース

直接放射型のxS-Seriesは、非常に小さいものから大きいものまで、さまざまな指向特性と出力特性を備えた広範な拡張性のある解決策を提供します。機能性があり、頑丈で軽量のE-Seriesは、フィルからメインシステムまで、そしてステージモニターとしても、多岐にわたる役割を果たすために作られました。注目すべきは、より大きなYi及びViラウドスピーカーと同じ双極状のドライバー配置でありながらより小さなフォーマットのTi10Pです。

2ウェイパッシブであるYi7PとYi10Pもサイズは小型ですが、性能は大型のものに劣りません。小型のラインアレイが適切ではない時には真のシングルボックスであるVi7PとVi10Pが用意されています。

### カーディオイドコラム

音響的にも視覚的にも要求水準の高い環境では、従来にないアプローチが必要です。高垂直指向性とカーディオイド水平拡散制御を組み合わせることで、xCシリーズのコラムラウドスピーカーの背後からの反射は最小限に抑えられ、スピーチの明瞭度が高まります。

# The d&b Installation Toolbox: amplifiers and software.

## Amplifiers



10D amplifier



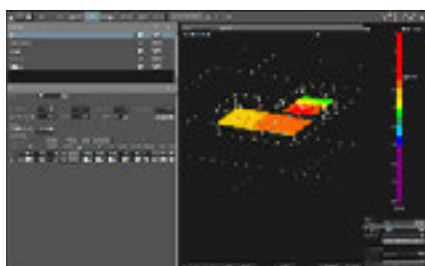
30D amplifier

## Audio networking



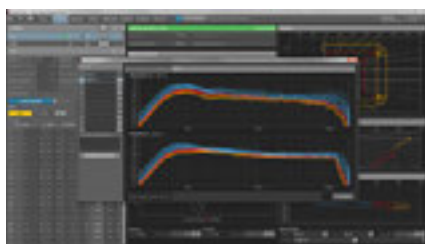
DS10 Audio network bridge

## Prediction



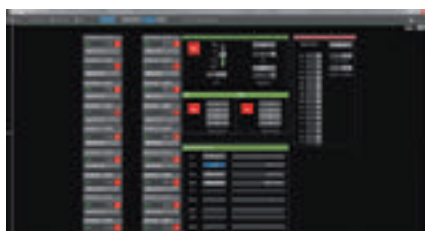
ArrayCalc simulation software

## System optimization

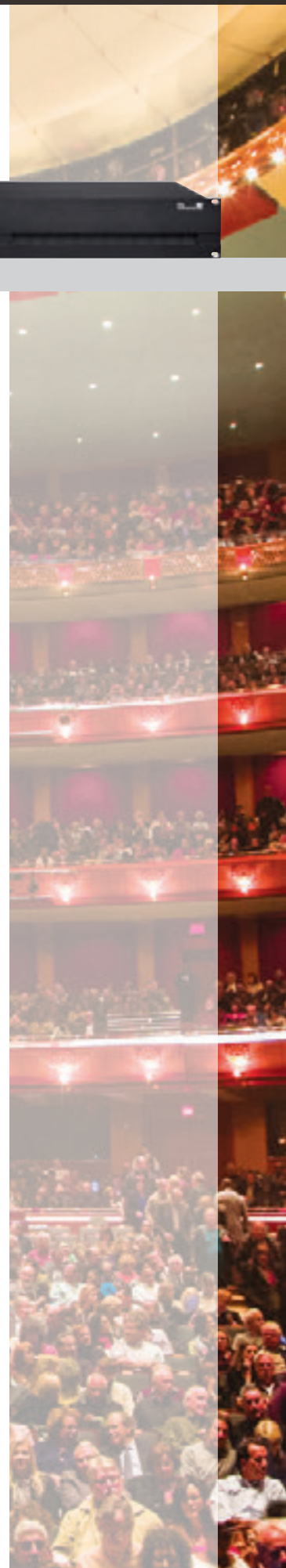


ArrayProcessing

## Remote control



R1 Remote control software







D80 amplifier



D6 amplifier

固定設備専用アンプのデジタル信号処理能力は、会場のニーズをすべて満たす包括的なラウドスピーカー管理を提供します。これには、切り替え可能なフィルター機能、リモートコントロール機能及びユーザー設定の制御及び拡張されたシステムステータスのモニター機能を含みます。d&bはアンプのプラグインモジュールを提供し、QSC Q SYS™ DSP ネットワーク、Peavey MediaMatrix®, などのオーディオ及びコントロールのインフラとBeckhoff, Crestron®, AMX® のPCベースの自動化技術との完全な互換性と簡単な統合を保証します。d&b DS10 オーディオネットワークブリッジは、d&bシステムアプローチに総合的なオーディオネットワーク機能を導入し、ダンテネットワークとデジタルd&bアンプ入力間をインターフェース接続します。

より容易に設置を恒久的な解決策にするために、d&bワークフローではd&bソフトウェアとアンプが統合されています。d&b ArrayCalcシミュレーションツールは、システム設計、性能予測、及び最適化を図ることで、完全な電氣的音響解決を前もって計画することを可能にします。最終データはすべて制御とモニタリング用にd&b R1遠隔操作ソフトウェアによって同化され、これはユーザーのニーズにより異なるレベルでアクセスすることが出来ます。拡張されたセットでは、直観的でグラフィカルなユーザーインターフェースとシステム全体の集中制御が能力を発揮し、より小さなセットは、Webブラウザ経由で個々のアンプを直接管理することができる統合型Webインターフェースでモニターすることができます。

Q-SYS™ は、QSCの登録商標

Beckhoff は、Beckhoff Automation GmbH の登録商標

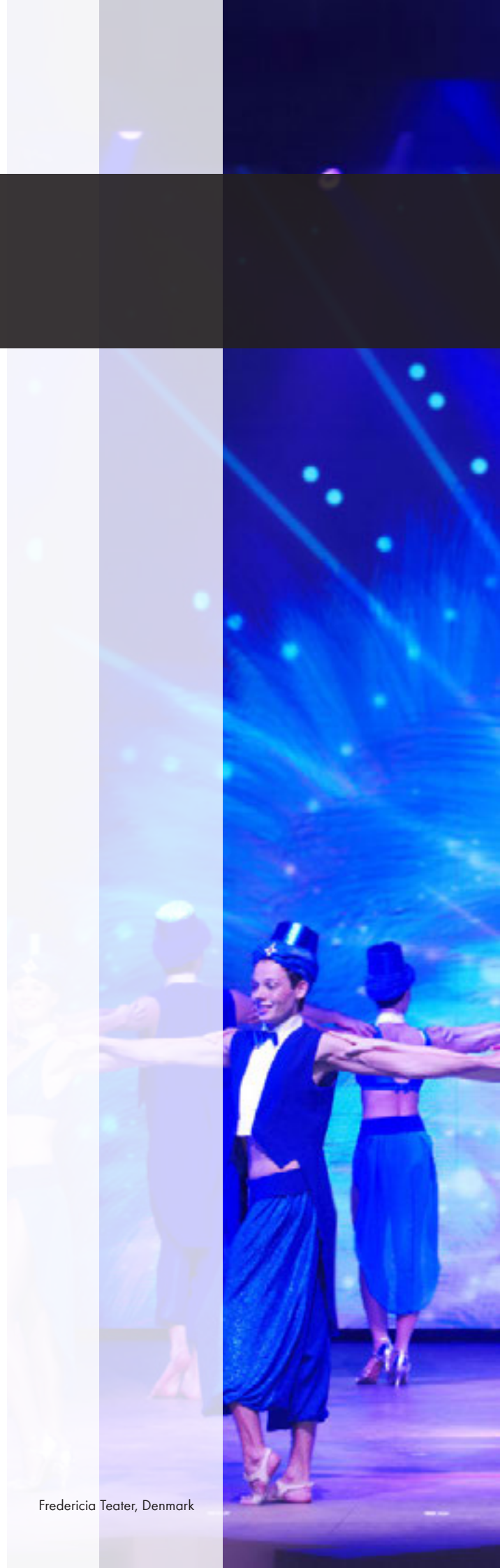
Crestron® は、Crestron Electronics, Inc.の登録商標

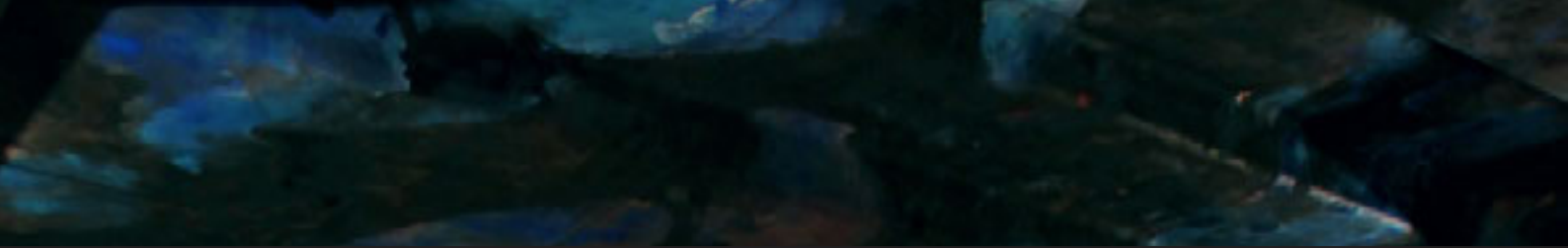
AMX® は、HARMAN International Industries.の登録商標

MediaMatrix® は、Peavey Electronics Corporation の登録商標

# Theatres.

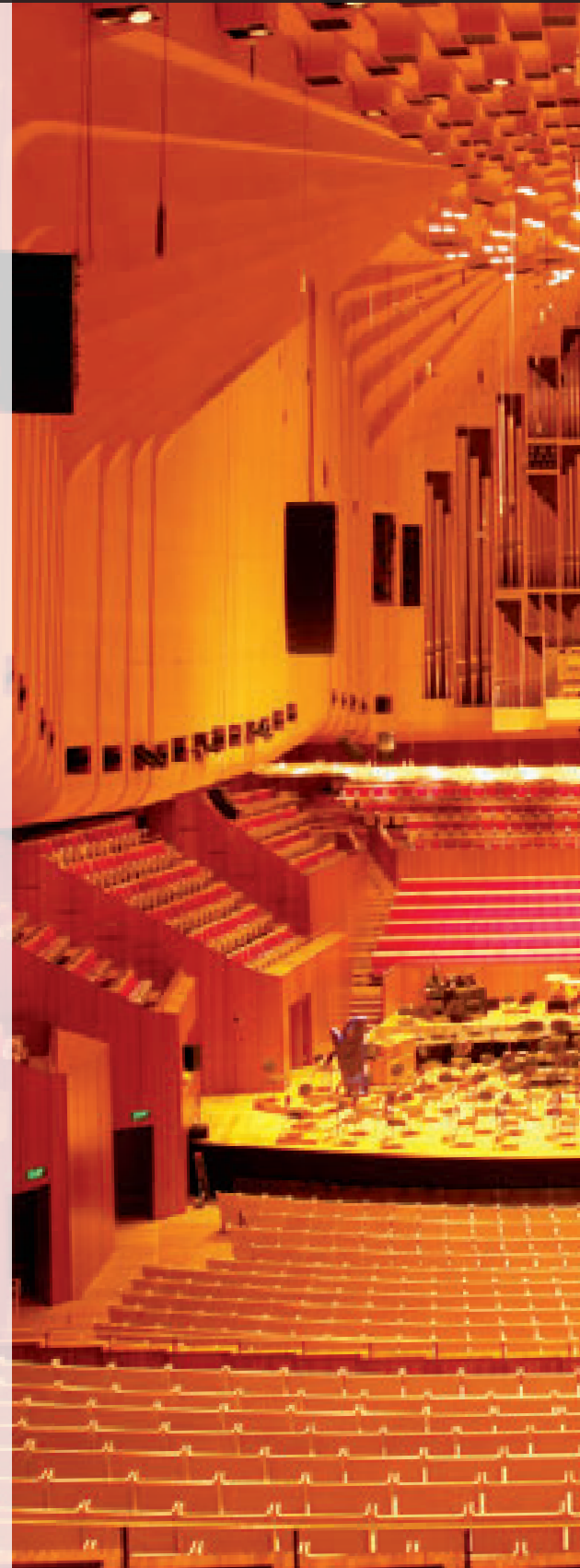
ミュージカルの魔法、ドラマの魅力そしてコメディの面白さにはすべて共通の事柄があります。それはステージと客席の一体感です。正確な性能予測とはシステム全体が期待通りに機能することで、サードパーティ製の機器との統合により完全な互換性が保証されます。システムはボーカル強化、プログラムの再現又は効果の為に様々な配置が可能です。これらのすべてがオーディエンスアクションの中心に引き込みます。





# Opera houses.

コンパクトさが威力を発揮する。これが極めて重要な時があります。目立ちにくいキャビネット設計は視覚的な影響を抑制します。更に加えて特別色オプションによってラウドスピーカーの存在を消すことも可能です。ニュートラルな音質はステージ上のパフォーマンスを忠実に再現し、シンガーとオーディエンスを一体にします。自然なサウンドリインフォースメントとダイナミックレンジの組み合わせは、例えばパワフルなボイスの再生にマッチします。





# Concert halls.

無比のパフォーマンスのための新しいサウンドリインフォースメント。フィルハーモニーオーケストラ、クラシックリサイタルや世界的に著名なソロアーティストなど、最も正確な再生が要求される世界中の著名なコンサートホールでd&bシステムが使用されています。d&bシステムは音楽のジャンルを問わず、アーティストやパフォーマーから幅広く認められています。極めてダイナミックなステージ上のパフォーマンスを全ての客席に正確に届け、最適化機能によって各観客、一人一人を均質に魅了することを確実にします。

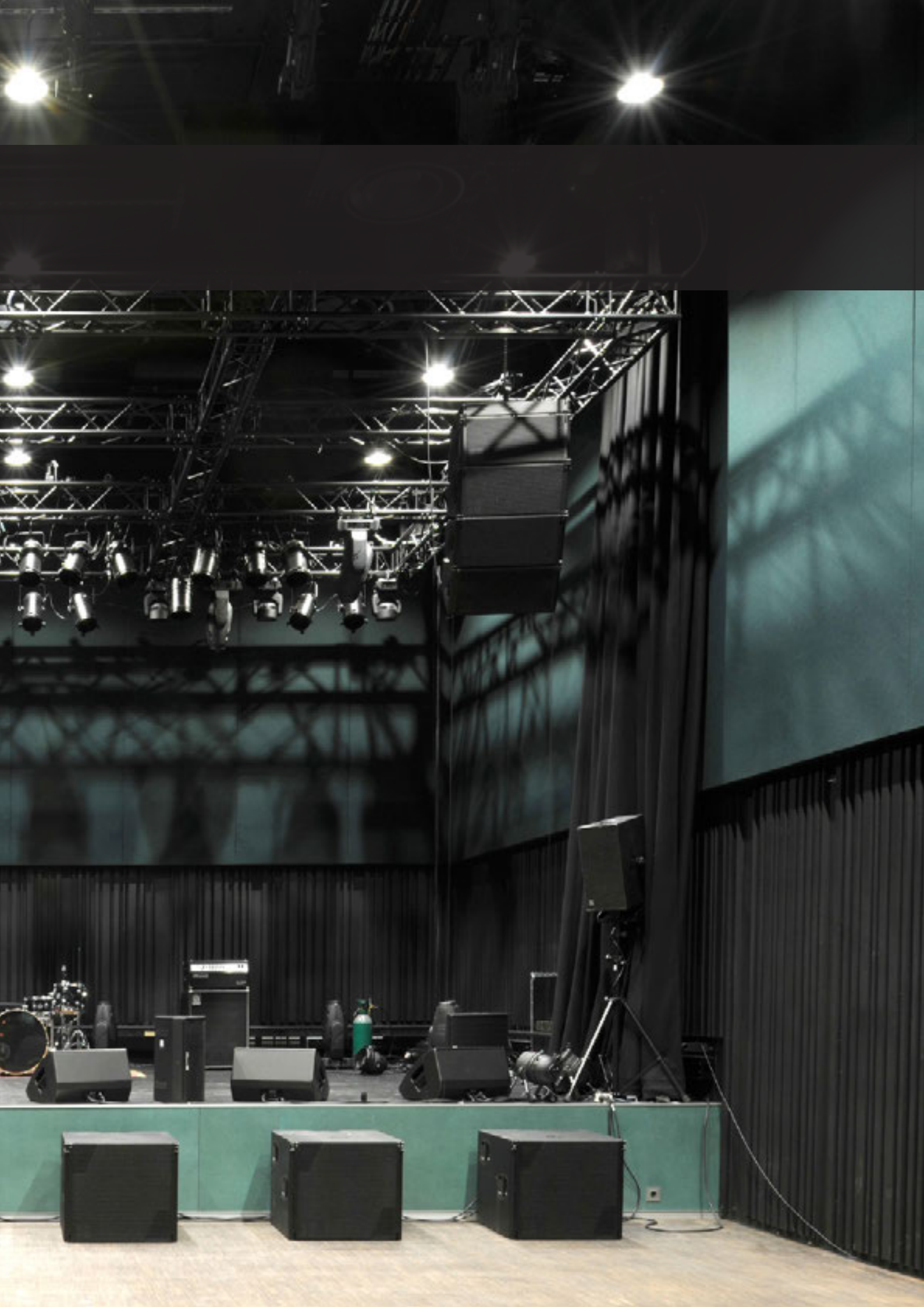


# Live performance venues.

小規模から中規模の部屋で、天井が低く、コンパクトな舞台そして期待に満ちた聴衆。d&bラウドスピーカーは最も低い周波数までの指向性コントロールを実現して反響を抑制し、オープンマイクの状態の際には最大の安全拡声ゲインをもたらします。信頼できる高い性能と一貫性を提供することで、d&bシステムは世界的にもライダーフレンドリーであり情熱を観客に伝えることに定評があります。







# Houses of worship.

ここぞという場面でインパクトを与えながら、明瞭さが必要な場合には緻密なソリューションを提供します。荘厳な響きを持つ古代の神聖な建造物から近代的な礼拝堂まで、d&bシステムはニュートラルでバランスのとれた音を会場のすべての座席に届けます。

前代未聞の声の存在感と最高に明瞭な言葉は式典が明確で確実に実施されることを保証します。話された言葉であれ、ゴスペルや現代音楽であれ、d&bシステムは会衆に忠実にメッセージ届けます。



# Multipurpose halls.

様々な名前で、様々な形態で、要求は日々異なることがあります。文化的拠点であってもスポーツ施設であっても、生演奏、基調講演、緊急放送など、あらゆる種類の素材を扱うためにフレキシブルに必要な明瞭さとヘッドルームを提供可能なシステムが必要になります。d&bアンプは現在のオーディオトランスポート及びリモートコントロールプロトコルと完全な互換性があり、標準仕様としてシームレスな統合が可能です。いつでも、無理なく耳を傾けられるように。



# Sports venues.

スタジアムやアリーナでの音の明瞭さは体験型エンターテインメントを提供します。明瞭、クリアでパワフルなサウンドがその時のスピリットに直接響きかけます。これがプレーヤーやパフォーマーと観衆の情熱を結び、熱狂的な雰囲気を作ります。基本的な信号供給、コントロール及びネットワークソリューションとの統合は完全な互換性を保証します。システムは、スポーツでのアナウンスやプレイバックから国際的なアーティストにふさわしい高度にダイナミックなシステムに切り替えることが、スイッチを軽く押すだけで可能です。最前列の席から最後列まで、ファンは歓声と感動と息をのむようなすべての瞬間に没頭できます。





Lee Valley VeloPark, London, United Kingdom. Photography courtesy of Vanguardia LTD

# Conference, Education and Government.

高いスピーチ明瞭度とニュートラルな音質の組み合わせは、コミュニケーションを聴き疲れせずに行えることを意味しています。会議、セミナーや国会であっても重要なのは聴き手、オーディエンスです。効率的な統合によって複数のスペースに渡るようなアプリケーションでもシンプルなメソッドでオペレーションする相互運用性を可能にします。サードパーティ製の機器による相互運用性により、全てのオーディオ、ビデオ機器をタッチスクリーンやウォールパネルから集中制御でき、会話や議論、討論を行うのに理想的な環境を提供する手助けになります。





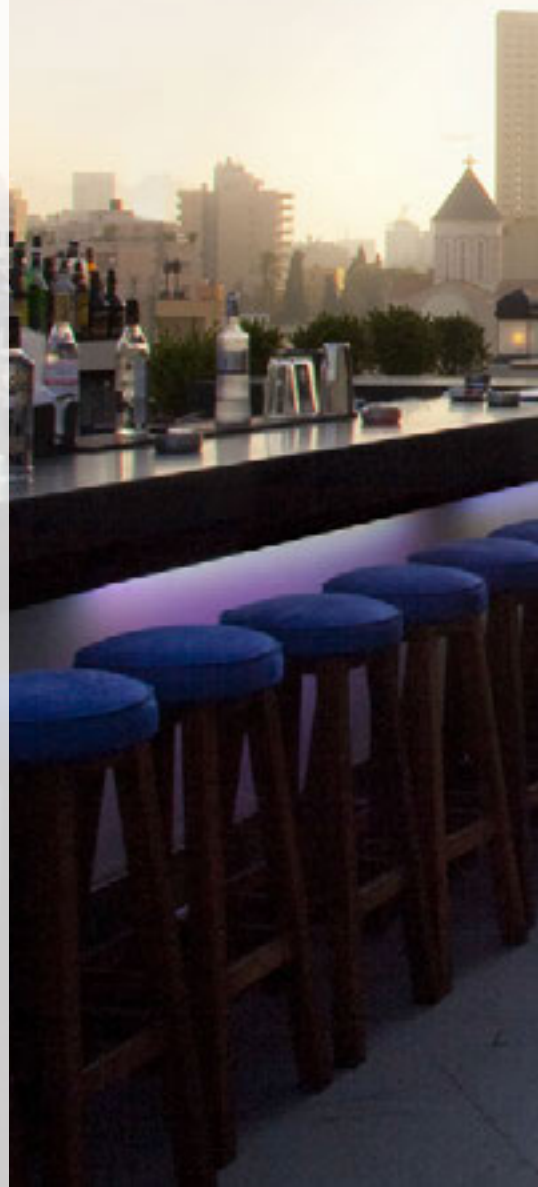
Danish Parliament, Copenhagen, Denmark  
Photograph courtesy of Oliver Förstner / Alamy Stock Photo

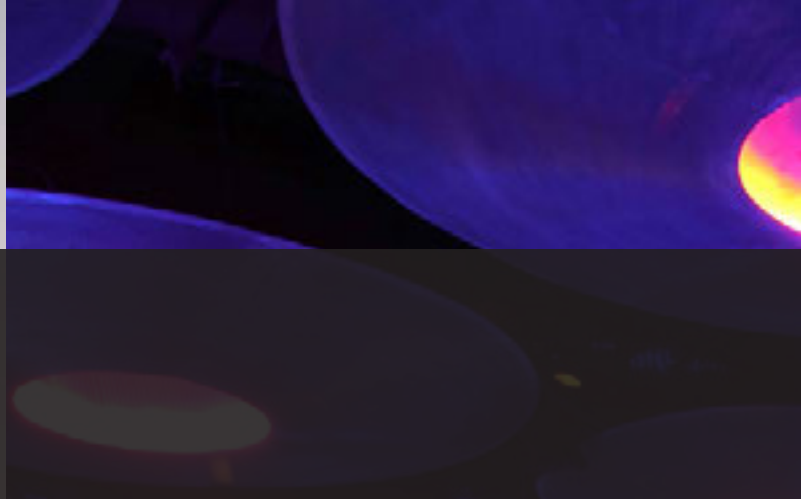
Limtec, Diepenbeek, Belgium

# Nightclubs and Bars.

雷鳴のようにとどろき、心を揺さぶる。低音好きやパーティー好きな人々にとって毎晩、そしていつまでも信頼性の高いd&bシステム。おなかの底に響くような重低音、大音量、気だるいラウンジミュージック。パフォーマンスのダイナミックさを損なうことなく、それぞれの特徴的なスタイルへの共通のフレキシブルな解決策をお届けします。

正確なパターン制御とは、他のエリアに影響することなく個別のゾーンを区切ることができるということです。注目すべきサイズあたりの性能比で、ナイトクラブソリューション、出力、低歪そしてスタイリッシュな外観によって正しい解決策となります。





The Blue Frog Club, Mumbai, India

# Sonic concept to System reality.

d&bワークフローは、プロジェクトのコンセプトから実現までを極めて簡単に運びます。このわずか数ステップで進む統合されたアプローチはd&bソリューションは一貫性、効率性、一致性をもたらします。システムデザイン、パフォーマンス予測、コントロールと監視を一手に扱うことで時間を短縮し、詳細な調整などより芸術的な味付けを行うことができます。オーディエンス全てが意図するライブサウンドを体感できるようになります。



# d&b Workflow.

会場の空間モデル、形状とサイズ、カーブと障害物はd&b ArrayCalcシミュレーションソフトウェアで最初に定義されるものです。

このバーチャル空間の中で電気音響設計、組み込まれるラウドスピーカー、配置、レベル及び設定が作成され、厳密な音響結果の予測が作り上げられます。この包括的なシミュレーションデータは、あらゆる詳細情報を含んだグラフィックユーザーインターフェースを自動的に生成してd&b R1リモートコントロールソフトウェアで使用することができます。R1は、システムの完全な制御と監視の為に、すべての最終設定内容をd&bアンプに送信しますが、その後もリモートコントロールから変更を加えることが可能です。

この手順はd&bシステム全体が最大限の簡潔性と効率性で設計され操作されるということを保証し、トータルな一貫性及び理想的な結果、つまり並外れた音響体験を確実にします。



**d&b ArrayCalc simulation software**



**d&b R1 Remote control software**



**d&b amplifiers**



**d&b loudspeakers**

# Simulation.

d&b ArrayCalcシミュレーションソフトウェアは、いかなる会場においてのd&bラインアレイ、コラム及びポイントソースラウドスピーカー、さらにはサブウーファーを正確に構成するためのプランニングツールです。ArrayCalcは、レベルやスイッチ設定、フライングやグランドスタックのサブウーファー、ラウドスピーカー間のタイムアライメントや安全パラメーターやリギングの機構までを考慮し、システムの実際のパフォーマンスを正確に予測するためのバーチャルプラットフォームを提供します。

一時的なモバイル使用、恒久的な固定設備であれ、あらゆるd&bシステムのモデリングは各ステップでの意思決定を容易にし、スムーズに流れます。最終的に、設定されたラウドスピーカーの機種とアンプの設定を含む全てのファイナルデータはd&b R1リモートコントロールソフトウェアに統合されます。





# Optimization.

これに加え、ArrayCalcのオプションであるArrayProcessing機能は、T-Series、Y-Series、V-Series、及びJ-Seriesのラインアレイシステムで機構的垂直カバレッジアングル内に定義されたリスニングエリア全体に渡って音色(スペクトル)及びレベル(空間)バランスを最適化します。d&b ArrayCalcシミュレーションソフトウェアでは、リスニングエリア全体に対するスペクトル及びレベルパフォーマンスの0目標を定義でき、同時に意図的にレベルの低いゾーンを設けたい時は、レベル低下やオフセットを一定のエリアに設定することができます。

ArrayProcessingでは目標とするパフォーマンスを達成するため、アレイの各キャビネットにFIRとIIRフィルターの組合せを使用しますが、5.9msの追加遅延時間のみで行います。これは、距離全体に渡る周波数特性の一貫性や明瞭さを大幅に向上するだけでなく、空気吸音を違和感なく補正します。さらに、ArrayProcessingはすべてのd&bラインアレイに対して同一の周波数特性目標を採用しており、すべてのシステムが共通の音色を共有することを保証します。

これにより、アレイの長さやスプレイ角度の設定に関わりなく、一貫した音響効果を提供します。この結果、カバレッジは更に拡張されながらもその中ではスペクトルの一貫性と定義されたレベル分布となり、より長距離でも、より傾斜が急な客席をカバーする場合でも、リニアな指向特性とシステム全体の指向特性によって効果的にカバーすることが可能です。

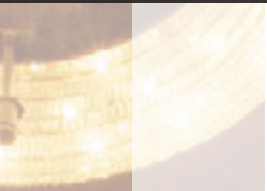


# Remote control.

d&b R1リモートコントロールソフトウェアはArrayCalcシミュレーションデータをプロジェクト専用のユーザーインターフェースに変換し、そこでシステムはグラフィカルに表示され、チャンネルごと、ラウドスピーカーごとに機能的かつ視覚的にグループ化されて表示されます。

これが基本であり、制御されモニターされるものすべて、つまりシステム設定全体が構成されます。イコライザーやディレイを制御するためのフェーダー、ボタン、ダイヤルやディスプレイ。更にはCUT、HFA、HFC、カップリング、ミュートや電源スイッチ等のフィルターや設定機能が用意され、例え機器が接続されていないオフラインモードでも事前に準備をしておくことが出来るような仕様にもなっています。

R1リモートコントロールソフトウェアはすべてのd&bリモートネットワークのバーチャルセンターで、その設置場所にかかわらずリラックスしてd&bアンプを管理できることを可能にします。例えそれがコントロールルームのノートPCからでも、ミキサー位置からでも、ホール内のどこからでも制御が可能です。



# Amplifiers.

d&bアンプの包括的な機能は、EthernetやCAN-Busを介してd&bリモートネットワークを経由してアクセスが可能となっており、全ての制御を極めて効率的に行えます。全てのd&bアンプには洗練されたデジタル・シグナル・プロセッシングが採用され、広範囲に渡るラウドスピーカーマネージメント、切り替え可能なフィルター機能、リモートコントロール機能やユーザー定義可能なコントロールが行えるようになっています。それだけではなく、全てのd&bアンプには、アナログとAES 3デジタル入力が各チャンネルに装備され、過電圧保護回路や温度と信号量で制御される冷却機能やスイッチモードパワーサプライも搭載されています。

d&bアンプは、全てのd&bラウドスピーカーを駆動するために設計され、全てのd&bシステムの中核を成します。2チャンネルのD6アンプは、各チャンネルに4バンドのパラメトリックイコライザー、最大340 msのディレイを装備しています。10D、30D、D80アンプは、パラメトリック、ノッチ、シェルビング、アシンメトリックフィルターにユーザーが任意に設定可能な16バンドイコライザーが2つと最大10秒までのディレイ機能が4つの各チャンネルで設定が可能になっています。これら全てのアンプには、アクティブパワーファクターコレクション(力率補正)が搭載されており、比類なきパフォーマンスと絶対的な効率を提供します。10Dと30Dは固定サウンドリインフォースメント用途に必要な要件をすべて満たすように設計されています。会場内で目立たぬように統合されたシステムから、ライダー主導なパフォーマンス空間まで、これらのアンプは例えばシステム監視機能や入力ルーティングを拡張するGPIOといった固定設備ならではの要望を満たします。

全てにおいて、これらのアンプは、単にd&bラウドスピーカーを駆動するだけではありません。これらによってd&bシステムアプローチが持つ潜在能力をフルに具現化します。





# Amplifiers.



Amsterdam ArenA, Netherlands



## Amplifiers

10D

<b>User interface</b>	LED indicators
<b>Input channels</b>	4 x AES3 and 4 x analog
<b>Output channels</b>	4
<b>Output connectors</b>	Phoenix Euroblock
<b>Output routing</b>	Dual Channel, Mix TOP/SUB and 2-Way Active
<b>Rated output power (THD+N &lt; 0.5%, 12 dB crest factor)</b>	4 x 350 W into 8 $\Omega$ 4 x 700 W into 4 $\Omega$
<b>Cable compensation</b>	LoadMatch
<b>Latency</b>	0.3 ms
<b>Delay</b>	10 sec/3440 m
<b>User equalizers (per channel)</b>	2 x 16-band
<b>Remote</b>	OCA/AES70 via Ethernet/CAN
<b>Power Supply</b>	Universal range switched mode power supply with active PFC
<b>Mains voltage</b>	100 - 240 V, 50 - 60 Hz
<b>Dimensions (H x W x D)</b>	2 RU x 19" x 435 mm
<b>Weight kg</b>	10.6
<b>Weight lb</b>	23.4





**30D**

**D80**

**D6**

LED indicators	Encoder / colour TFT touchscreen	Encoder / LC display
4 x AES3 and 4 x analog	4 x AES3 or 4 x analog or 2 x AES3 and 2 x analog	2 x AES3 or 2 x analog
4	4	2
Phoenix Euroblock	NL4 / EP5 plus central NL8	NL4
Dual Channel, Mix TOP/SUB and 2-Way Active	Dual Channel, Mix TOP/SUB and 2-Way Active	Dual Channel
4 x 800 W into 8 Ω	4 x 2000 W into 8 Ω	2 x 350 W into 8 Ω
4 x 1600 W into 4 Ω	4 x 4000 W into 4 Ω	2 x 600 W into 4 Ω
LoadMatch	LoadMatch	
0.3 ms	0.3 ms	0.3 ms
10 sec / 3440 m	10 sec / 3440 m	340 msec / 116.9 m
2 x 16-band	2 x 16-band	4-band
OCA/AES70 via Ethernet/CAN	OCA/AES70 via Ethernet/CAN	CAN
Universal range switched mode power supply with active PFC	Autosensing switched mode power supply with active PFC	Autosensing switched mode power supply with active PFC
100 - 240 V, 50 - 60 Hz	100 - 127 / 208 - 240 V, 50 - 60 Hz	100 - 127 / 208 - 240, 50 - 60 Hz
2 RU x 19" x 435 mm	2 RU x 19" x 530 mm	2 RU x 19" x 353 mm
10.6	19	8
23.4	42	17.6

# Audio networking.

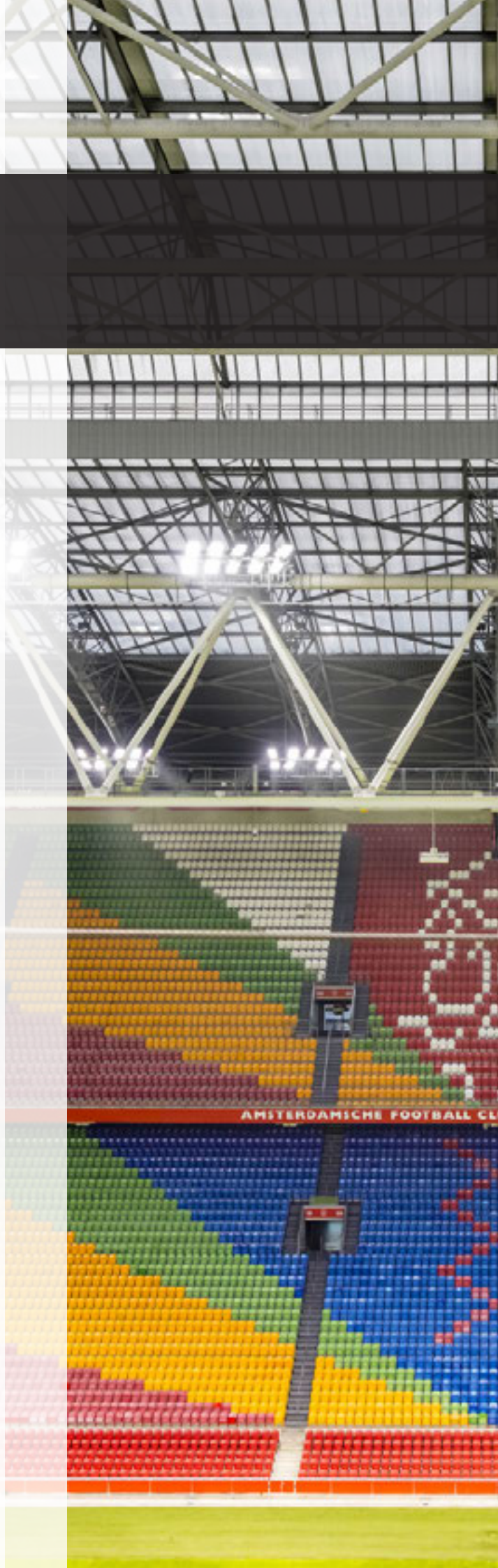
オーディオをネットワーク化するメリットは極めて単純で、ケーブル結線を簡素化し、効率的なインフラとし、相互運用性を向上し、シンプルなルーティングとしてくれることです。しかしながら、d&bにとってのネットワークとは、単にオーディオ信号のトランスポートソリューションではありません。d&bシステムは、DS10オーディオネットワークブリッジを用いると、Danteトランスポートプロトコルを使用したEthernet経由でオーディオ信号を受信することができます。この1RUサイズのデバイスには、4つのAES3入力と16のAES3出力、更には5ポートのネットワークスイッチが統合され先進機能である冗長性、VLANやマルチキャストフィルタリング機能が搭載されています。4チャンネルのd&bアンプは、Ethernet経由のOpen Control Architecture(OCA/AES70)プロトコルを使用してコントロールが可能です。DS10を用いると、オーディオとコントロールデータを1本のネットワークケーブルで伝送することが可能になります。このように利便性の高いオーディオネットワークによって、Dante対応機器をシームレスにd&bシステムアプローチに統合することを確実にします。



# Integration.

d&bアンブは固定設備用途に合わせて設計されているため、設置される環境において周辺機器と完全に統合することができます。例えば緊急事態を観衆に知らせる非常放送やアナウンス用途にd&bシステムを使用する際には、システムが想定通りに動作しているかどうかを常時ソースから実際のラウドスピーカーに至るまでの信号を監視する入出力モニタリング機能やシステムチェック機能がこれらの要件を確実に満たします。さらにフォールバックとオーバーライド機能によって、例えば緊急事態が発生した時に、予め2つめの入力信号を設定しておくことで通常のプログラム信号から自動的に切り替わるので突発的な事態にも確実に対応が可能です。

これらは、実際に使用されるあらゆる環境やあらゆる事態にもd&bアンブは、予め対応できるようになっていることを意味しています。





# Interoperability.

どのような最新のAV機器や高性能オーディオ機器でも互換性が重要です。使用される場所が例え、非常に小さな会議室でも非常に大きなスタジアムであっても、共通する要求事項は、優れた音響と広範囲で完全にカスタマイズされた機能性の組み合わせです。

固定設備に設置されたラウドスピーカーシステムは、既存のインフラと調和しながらシームレスなユーザーインターフェースを提供し、スピーチや音楽の為にニュートラルな音を提供しなければなりません。10D、30D及び80DアンプはEthernet経由のOpen Control Architecture(OCA/AES70)プロトコルを使用してコントロールされます。互換性をさらに改善する為に、d&bアンプはQ-SYS、MediaMatrix、AMX、Crestron及びBeckhoffなどの現行のネットワーキングソリューションと統合することが可能で、外部のコントロールインターフェースを介してオーディオシステム全体へのアクセスを提供します。

Q-SYS™ は、QSCの登録商標

Beckhoff は、Beckhoff Automation GmbH の登録商標

AMX® は、HARMAN International Industries.の登録商標

MediaMatrix® は、Peavey Electronics Corporation の登録商標

Crestron® は、Crestron Electronics, Inc.の登録商標





# xS-Series.

xS-Seriesは多岐に渡るサイズ、出力や拡散パターンが広範囲に用意されており、固定設備アプリケーションの正確な需要を満たし、それらに対して理想的なソリューションを提供します。

目立ちにくいキャビネットデザインのxSラウドスピーカーは、レストラン、バー、ラウンジ、会議施設、集会施設や講演会場などの広範な場所で理想的に設置できます。回転型のホーンによりラウドスピーカーをどの方向にでも設置することができる柔軟性が加わり、カーディオイドサブウーファーテクノロジーにより低周波数帯域がシステムの後方ではなく、必要な方向にだけ正確に送り出されます。より高いレベルの用途では、24S、24S-D及び21S-SUBが高レベルのパフォーマンス用途として用意されています。これらは拡張された周波数特性と向上した指向係数とより高い出力を持つため、ライブハウスや劇場、中規模のスポーツ施設や多目的ホール、礼拝施設といったような様々な場所で優れたスピーチ明瞭度と安全拡声ゲインを提供します。

すべてのxS-Seriesのキャビネットとアクセサリは標準では黒色で提供されますが、4S、5S、8Sと12S-SUBは例外的に標準で白色も用意され標準色、それぞれ付属品のアクセサリも同色で提供されます。

すべてのxSキャビネットはオプションであらゆるRALカラーに合わせることができ、周辺環境に適応するIP34相当の対候オプションも用意されています。

例外的にポリアミド樹脂製の4S及び5Sキャビネットだけは標準でIP34を満たしています。

10S/10S-D、12S/12S-D及び24S/24S-Dラウドスピーカーエンクロージャーは、スポーツ及び多目的ホールにおけるDIN 18032-3規格に見合った耐球保護となっています。







Kanzlei Besprechungsraum, Vienna, Austria

# xS-Series.



## xS-Series

**4S**

**5S**

**8S**

	<b>4S</b>	<b>5S</b>	<b>8S</b>
<b>Components</b>	4" / 0.75" coaxial	5" / 1" coaxial	8" / 1" coaxial
<b>Output (1 m)<sup>1</sup> with D6/10D</b>	114 dB SPL	117 dB SPL	124 dB SPL
<b>Output (1 m)<sup>1</sup> with D20/30D</b>	115 dB SPL	118 dB SPL	127 dB SPL
<b>Output (1 m)<sup>1</sup> with D80</b>	115 dB SPL	118 dB SPL	127 dB SPL
<b>Power rating<sup>2</sup></b>	60 / 400 W	60 / 400 W	150 / 800 W
<b>Frequency response (-5 dB)</b>	130 Hz-20 kHz	80 Hz-20 kHz	70 Hz-20 kHz
<b>Dispersion (H x V)</b>	100° conical	100° conical	100° conical
<b>Cabinets per amplifier channel</b>	4	4	4
<b>Dimensions mm (H x W x D)</b>	150 x 120 x 102	240 x 164 x 160	352 x 224 x 205
<b>Weight kg</b>	1	2.5	7.4
<b>Dimension inch (H x W x D)</b>	5.9 x 4.7 x 4	9.4 x 6.5 x 6.3	13.9 x 8.8 x 8.1
<b>Weight lb</b>	2.2	5.5	16.3



**105 • 105-D**



**125 • 125-D**



**245 • 245-D**

10" / 1.4"	12" / 1.4"	2 x 12" / 1.4" CD
127 • 127 dB SPL	130 • 130 dB SPL	
130 • 130 dB SPL	133 • 133 dB SPL	138 • 137 dB SPL
130 • 130 dB SPL	133 • 133 dB SPL	138 • 137 dB SPL
200/1200 W	300/1600 W	500/2000 W
60 Hz - 18 kHz	48 Hz - 18 kHz	55 Hz - 18 kHz
75° x 50° CD <sup>3</sup> • 110° x 55° CD <sup>3</sup>	75° x 50° CD <sup>3</sup> • 110° x 55° CD <sup>3</sup>	75° x 45° CD <sup>3</sup> • 110° x 45° CD <sup>3</sup>
3	2	1
580x283x350	638x338x365	800x410x420
13	17	33
22.8x11.1x13.8	25.1x13.3x14.4	31.5x16x16.5
29	37	73

CD: loudspeaker with constant directivity horn <sup>1</sup>SPL<sub>max</sub> peak, test signal: pink noise with crest factor 4 <sup>2</sup>RMS/peak <sup>3</sup>horn 90° rotatable

Application information is presented for guidance only. d&b reserves the right to make any necessary changes to the products and the published specifications. As part of the ongoing development program d&b tries to maintain the highest degree of product compatibility.

# xS-Series.



## xS-Series

### Components

Output (1m)<sup>1</sup> with D6/10D

Output (1m)<sup>1</sup> with D20/30D

Output (1m)<sup>1</sup> with D80

Power rating<sup>2</sup>

Frequency response (-5 dB)

Dispersion (H x V)

Cabinets per amplifier channel

Dimensions mm (H x W x D)

Weight kg

Dimension inch (H x W x D)

Weight lb



**12S-SUB**

**18S-SUB**

**27S-SUB**

**21S-SUB**

12"	18"	front 15" / rear 12"	21"
124 dB	129 dB	128 dB	
127 dB	132 dB	131 dB	134 dB
127 dB	132 dB	131 dB	135 dB
300 / 1600 W	400 / 1600 W	500 / 2000 W	650 / 2600 W
45 Hz - 130 Hz	37 Hz - 140 Hz	40 Hz - 140 Hz	35 Hz - 105 Hz / 33 Hz - 85 Hz <sup>3</sup>
		cardioid	
2	2	2	1
354 x 530 x 448	490 x 580 x 700	490 x 580 x 700	1100 x 580 x 526
16	32	41	54
13.9 x 20.9 x 17.6	19.3 x 22.8 x 27.6	19.3 x 22.8 x 27.6	43.3 x 22.8 x 20.7
35	71	90	119

<sup>1</sup>SPL<sub>max</sub> peak, test signal: pink noise with crest factor 4 <sup>2</sup>RMS/peak <sup>3</sup>Standard mode / INFRA mode

Application information is presented for guidance only. d&b reserves the right to make any necessary changes to the products and the published specifications. As part of the ongoing development program d&b tries to maintain the highest degree of product compatibility.

# xA-Series.

スッキリとした外観デザインで軽量設計と指向性が狭いものから広いものまで用意されたアレイ可能なxA-Seriesは、礼拝施設や小～中規模のスポーツ会場やタウンホール、ナイトクラブ等の広範囲に渡る場所に、スタイリッシュかつ効果的にフィットします。

このスケーラブルなシステムは、水平又は垂直方向にアレイ化可能な2つのポイントソースと、垂直のみにアレイ可能な2つのラインアレイスピーカーで構成されています。60 Hzから18 kHzの周波数特性を提供するポイントソースは、フルレンジシステムとして、若しくはxA又はxS-Seriesのサブウーファーで補完することが可能です。ラインアレイモジュールは単独アレイ、又はカーディオイド27A-SUBの下にフライングすることができ、これにより低周波帯域での残響フィールドを著しく軽減して低周波数再生に抜群の精度を提供します。

xAキャビネットはすべてオプションでRALカラーに塗装することができ、悪天候に対するIP34規格の耐候オプションも用意されています。xA-Series全製品のエンクロージャーは、スポーツ及び多目的ホールにおけるDIN 18032-3規格に見合った耐球保護となっています。





# xA-Series.



## xA-Series

### Components

Output (1m)<sup>1</sup> with D6/10D

Output (1m)<sup>1</sup> with D20/30D

Output (1m)<sup>1</sup> with D80

Power rating<sup>2</sup>

Frequency response (-5 dB)

Dispersion (H x V)

Cabinets per amplifier channel

Dimensions mm (H x W x D)

Weight kg

Dimensions inch (H x W x D)

Weight lb





**10A • 10A-D**

**10AL • 10AL-D**

**18A-SUB**

**27A-SUB**

10" / 1.4"	10" / 2x1"	18"	front 15" / rear 12"
127 • 127 dB SPL	130 • 129 dB SPL	129 dB SPL	128 dB SPL
130 • 130 dB SPL	133 • 132 dB SPL	132 dB SPL	131 dB SPL
130 • 130 dB SPL	133 • 132 dB SPL	132 dB SPL	131 dB SPL
200 / 1200 W	200 / 1200 W	400 / 1600 W	500 / 2000 W
60 Hz - 18 kHz	60 Hz - 18 kHz	37 Hz - 140 Hz	40 Hz - 140 Hz
75° x 50° CD <sup>3</sup> • 110° x 55° CD <sup>3</sup>	75° x (0° - 15°) • 105° x (0° - 15°)		cardioid
3	3	2	2
283 x 580 x 350	283 x 580 x 350	488 x 580 x 700	488 x 580 x 700
14	14	32	41
11.1 x 22.8 x 13.8	11.1 x 22.8 x 13.8	19.2 x 22.8 x 27.6	19.2 x 22.8 x 27.6
31	31	71	90

CD: loudspeaker with constant directivity horn <sup>1</sup>SPL<sub>max</sub> peak, test signal: pink noise with crest factor 4 <sup>2</sup>RMS/peak <sup>3</sup>horn 90° rotatable

Application information is presented for guidance only. d&b reserves the right to make any necessary changes to the products and the published specifications. As part of the ongoing development program d&b tries to maintain the highest degree of product compatibility.

# xC-Series.

2ウェイパッシブxC-Seriesコラムラウドスピーカーは、エレガントに設計され、音響的に困難な環境下でも、効果的かつ目立たずに解決策を提供します。

最新型の16C、24C、24C-Eはすべて、キャビネット表面のウェーブガイド及び背面の減衰ポートに放射される4インチドライバーを内蔵した特殊設計になっています。これによって得られるカーディオイド分散パターンは、公称指向角度が90°以下に抑えられ、壁からの反射による低～中周波数での不要な横方向への拡散を最小限に抑え、キャンセレーション除去し、残響フィールドの拡大を低減することで安全拡声ゲインを増加させます。更に、24Cラウドスピーカーは370 Hzまでの優れた垂直指向性制御を実現しますが、これは専用の24C-Eコラムエクステンダーを接続した際には、完全に1オクターブ分制御が増加します。24Cは公称垂直指向角度20°のHFアレイをフィーチャーしていますが、これはオーディエンスのリスニングエリアを的確に捉えるため、機械的に0°から14°の間で調整することが可能です。

すべてのxCキャビネットには背面に2本の連続的なガイドレールがあり、ラウドスピーカーを壁にできるだけ近かつ平行に設置することができます。

標準色として提供される黒や白、又は内装に合わせたオプションの特別色のxC-Series、d&bコラムは視界を遮ることを最小に抑えつつ最大の明瞭度を保証します。



# xC-Series.



## xC-Series

### Components

Output (1m)<sup>1</sup> with D6/10D

Output (1m)<sup>1</sup> with D20/30D

Output (1m)<sup>1</sup> with D80

Power rating<sup>2</sup>

Frequency response (-5 dB)

Dispersion (H x V)

Vertical aiming of LF / MF beam

Vertical adjustment of HF section

Cabinets per amplifier channel

Dimensions mm (H x W x D)

Weight kg

Dimensions inch (H x W x D)

Weight lb



**16C**

**24C**

**24C + 24C-E**

**24C-E**

4x4"/0.75" <sup>3</sup>	6x4"/6x1.1" <sup>4</sup>	12x4"/6x1.1" <sup>4</sup>	6x4"
122 dB SPL	126 dB SPL	128 dB SPL	
122 dB SPL	126 dB SPL	128 dB SPL	
122 dB SPL	126 dB SPL	128 dB SPL	
100/500 W	125/600 W	250/1200 W	125/600 W
110 Hz-18 kHz	110 Hz-17 kHz	110 Hz-17 kHz	
90° x 40°	90° x 20°	90° x 20°	
	-5°	-5°	
	0° to -14°	0° to -14°	
3	2	1	
650 x 125 x 124	1000 x 125 x 124	1695 x 125 x 124	701 x 125 x 124
5	9	16	7
25.6 x 4.9 x 4.9	39.4 x 4.9 x 4.9	66.7 x 4.9 x 4.9	27.6 x 4.9 x 4.9
11	19.8	35	15.4

CD: loudspeaker with constant directivity horn <sup>1</sup>SPL<sub>max</sub> peak, test signal: pink noise with crest factor 4 <sup>2</sup>RMS/peak <sup>3</sup>Compression driver on CD horn  
<sup>4</sup>Dome tweeter in vertical horn array

Application information is presented for guidance only. d&b reserves the right to make any necessary changes to the products and the published specifications. As part of the ongoing development program d&b tries to maintain the highest degree of product compatibility.

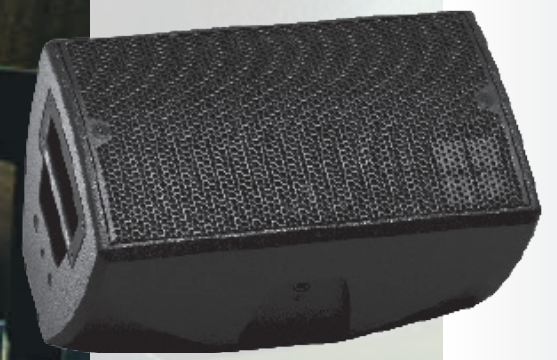
# E-Series.

素早く簡単に取り扱えるE-Seriesは、スピーチ、音楽及び分散型システムにエレガントなソリューションを提供し、控えめながらも、スタンドアロン、フルレンジスタンド取り付けやフライング、サラウンド、ディレイやフィル、さらにステージモニターとしても印象的に機能します。

最も小型のE-Seriesラウドスピーカーは、ハガキサイズよりもやや背が高いにすぎませんが、一番大きなものでも高さ58cm程度です。同軸型のE4、E5、E6、E8、及びE12/E12-Dは、d&b製品シリーズに多様性と汎用性を加えます。強靱ながら軽いエンクロージャーと専用のハードウェアによってキャビネットは水平又は垂直に設置でき、更なる柔軟性を提供します。

E-Seriesは、その超コンパクトなデザインと精密に設定されたフォーマット、さらに優れた出力とパフォーマンスレベルで制作において要求される幅広いスペクトルへの答えをアンサンプルで提供します。

同様にコンパクトな2台の専用サブウーファーは、すべてのE-Seriesラウドスピーカーにおいて低音を大幅に拡張します。E-Seriesは、それぞれの用途の様々なニーズに合わせるため、キャビネットをオプションでRALカラーに塗装可能です。また天候条件に対する保護もオプションで可能です。一言で言えば、本格的な小型シリーズです。



# E-Series.



## E-Series

## E4

## E5

E-Series	E4	E5
<b>Components</b>	4" / 0.75" coaxial	5" / 1" coaxial
<b>Output (1m)<sup>1</sup> with D6/10D</b>	114 dB SPL	116 dB SPL
<b>Output (1m)<sup>1</sup> with D20/30D</b>	115 dB SPL	117 dB SPL
<b>Output (1m)<sup>1</sup> with D80</b>	115 dB SPL	117 dB SPL
<b>Power rating<sup>2</sup></b>	60 / 400 W	60 / 400 W
<b>Frequency response (-5 dB)</b>	130 Hz - 20 kHz	85 Hz - 20 kHz
<b>Dispersion (H x V)</b>	100° conical	100° conical
<b>Cabinets per amplifier channel</b>	4	4
<b>Dimensions mm (H x W x D)</b>	150 x 120 x 106	230 x 154 x 155
<b>Weight kg</b>	1.1	2.7
<b>Dimensions inch (H x W x D)</b>	5.9 x 4.7 x 4.2	9 x 6 x 6.1
<b>Weight lb</b>	2.4	6



**E6****E8****E12 • E12-D****E12X-SUB****E15X-SUB**

6.5"/1" coaxial	8"/1" coaxial	12"/1.3" coaxial	12"	15"
120 dB SPL	126 dB SPL	131 dB SPL • 130 dB SPL	124 dB SPL	127 dB SPL
123 dB SPL	129 dB SPL	134 dB SPL • 133 dB SPL	127 dB SPL	130 dB SPL
123 dB SPL	129 dB SPL	134 dB SPL • 133 dB SPL	127 dB SPL	130 dB SPL
150/800 W	150/800 W	300/1600 W	300/1600 W	300/1600 W
85 Hz - 20 kHz	62 Hz - 18 kHz	50 Hz - 18 kHz	45 Hz - 100 Hz	37 Hz - 140 Hz
100° x 55° CD <sup>3</sup>	90° x 50° CD <sup>3</sup>	80° x 50° CD <sup>3</sup> 110° x 50° CD <sup>3</sup>		
4	4	2	2	2
300 x 188 x 175	390 x 232 x 223	580 x 350 x 334	358 x 530 x 448	426 x 530 x 550
5	7.3	16	18	24
11.8 x 7.4 x 7	15.4 x 9.1 x 8.8	22.8 x 13.8 x 13.2	14.1 x 20.9 x 17.6	16.8 x 20.9 x 21.7
11	16.1	35	40	53

CD: loudspeaker with constant directivity horn <sup>1</sup>SPL<sub>max</sub> peak, test signal: pink noise with crest factor 4 <sup>2</sup>RMS/peak <sup>3</sup>horn 90° rotatable

Application information is presented for guidance only. d&b reserves the right to make any necessary changes to the products and the published specifications. As part of the ongoing development program d&b tries to maintain the highest degree of product compatibility.

# T-Series.

その控えめなキャビネットデザイン、コンパクトな寸法、ハイパワーで模範的な指向性制御から、Tiラウドスピーカーは固定設備やライダー主導のパフォーマンス空間でのスピーチや音楽再生において、単独でのポイントソースから複数のキャビネットによるラインアレイに至るまでの全てに理想的なソリューションとなります。

Ti10L、Ti10P及びTi-SUBIは、T-Seriesのモバイル型ラウドスピーカーの固定設備バージョンのモデルです。

全てのT-Seriesモデルは軽量で効率的ですが、特にTi10L/Ti10Pラウドスピーカーは1つのアンプチャンネルから最大4台までリンク接続できるので完璧な効率となります。これらのラウドスピーカーは、指向性を厳密に制御しこれを可能な限り低い周波数まで維持するための双極状ドライバー配置を特徴としています。

Ti-SUBIはグランドスタック又はTi10Lアレイの上部に吊り上げることが可能です。Tiキャビネットは目立ちにくい外観と取り付けハードウェアを特徴としており、これに加えて、設置環境に違和感なく一体化させられるようオプションで特別色に塗装して合わせることが出来るとともに、悪天候から保護できるオプションも用意されています。



# T-Series.

## T-Series

### Components

Output Line/ Arc setup (1m)<sup>1</sup> with D6/10D

Output Line/ Arc setup (1m)<sup>1</sup> with D20/30D/D80

Output PS setup (1m)<sup>1</sup> with D6/10D

Output PS setup (1m)<sup>1</sup> with D20/30D/D80

Output (1m)<sup>1</sup> with D6/10D

Output (1m)<sup>1</sup> with D20/30D/D80

Power rating<sup>2</sup>

Frequency response (-5 dB)

Dispersion line source (H)

Dispersion point source (H x V)

Cabinets per amplifier channel

Dimensions mm (H x W x D)

Weight kg

Dimensions inch (H x W x D)

Weight lb



Ti10L	Ti10P	Ti-SUB
2 x 6.5" / 1.4"	2 x 6.5" / 1.4"	15"
129 dB SPL		
132 dB SPL		
	127 dB SPL	
	130 dB SPL	
		127 dB SPL
		130 dB SPL
200 / 800 W	200 / 800 W	300 / 1600 W
68 Hz - 18 kHz	68 Hz - 18 kHz	47 Hz - 140 Hz
105°		
4	90° x 35°	
	4	2
197 x 470 x 300	470 x 197 x 300	431 x 470 x 400
11	10.5	17
7.8 x 18.5 x 11.8	18.5 x 7.8 x 11.8	17 x 18.5 x 15.8
24	23	37

<sup>1</sup>SPL<sub>max</sub> peak, test signal: pink noise with crest factor 4 <sup>2</sup>RMS/peak

Application information is presented for guidance only. d&b reserves the right to make any necessary changes to the products and the published specifications. As part of the ongoing development program d&b tries to maintain the highest degree of product compatibility.

# Y-Series.

2ウェイパッシブラインアレイラウドスピーカーとポイントソースのすべてを網羅したY-Seriesは、広帯域の指向性制御と拡張された低域パフォーマンス、さらにコンパクトで控えめなデザイン全てを凝縮しています。Y-Seriesシリーズは小規模から中規模の固定設備に対するフレキシブルに対応します。

Y-Seriesの万能性は最新式のコンポーネントを採用しています。双極状配置のドライバー、革新的なウェーブガイドとポート設計、そして回転可能なホーンです。基本的に、すべてのYiラウドスピーカーは、力強くクリアなパフォーマンスを伝える為に8インチの低周波数ドライバーを2台内蔵しており、1台の1.4インチのコンプレッションドライバーにより正確で滑らかな高周波数を再生します。

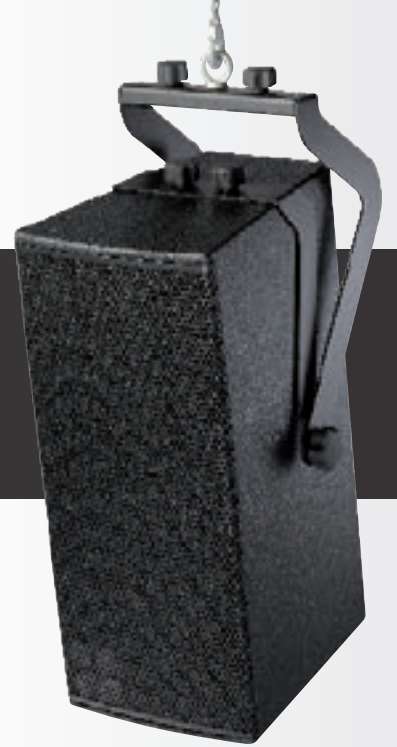


# Y-Series.

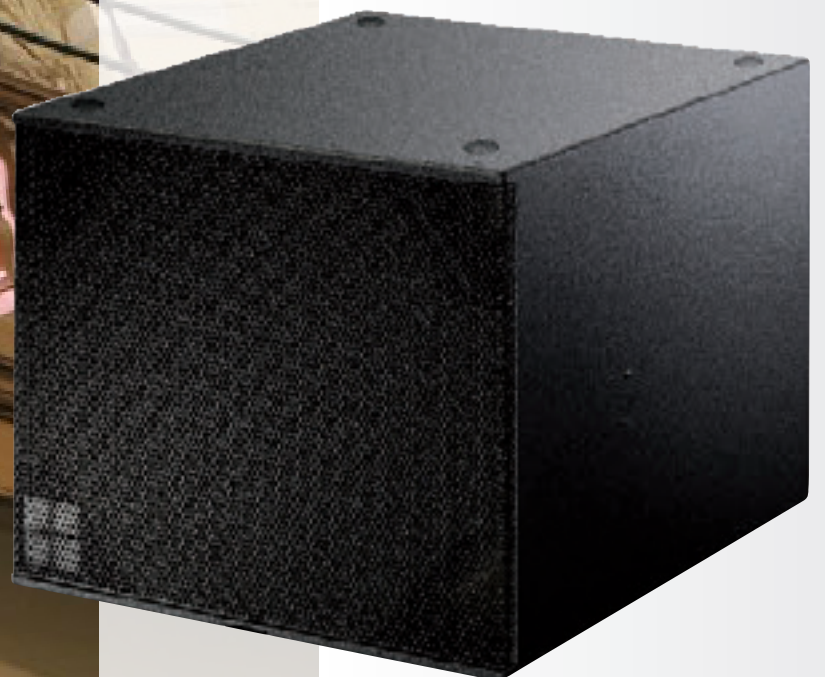
軽量のYi7P及びYi10Pポイントソースラウドスピーカーの水平拡散角度はそれぞれ75°及び110°で、500 Hzまでの水平指向性制御を保証しますが、これは特に残響や音響環境が厳しい場面で有益です。一方、コンパクトでパッシブ2ウェイの、Yi8及びYi12ラインアレイモジュールの水平指向角度は80°及び120°で、54 Hzから19 kHzの周波数特性と特許取得済みの統合型3点リギングは共通です。無指向性のBi6-SUBIは18インチドライバーを搭載し、拡張エクスカージョン機能を提供します。アレイ可能でカーディオイド特性のYi-SUBIは正確でドライなローエンドを提供します。

Yiラウドスピーカーは、キャビネットの構造と取り付け用ハードウェア面において、モバイルバージョンのY-Seriesとは異なり、固定設備の設置環境で統合を目的として設計されています。これらはすべて保護の為に、Yiキャビネットは耐衝撃塗装仕上げでコーティングされており、必要に応じてオプションの特別色塗装により特定のカラーマッチングや設置環境に応じて耐候オプションがご利用いただけます。

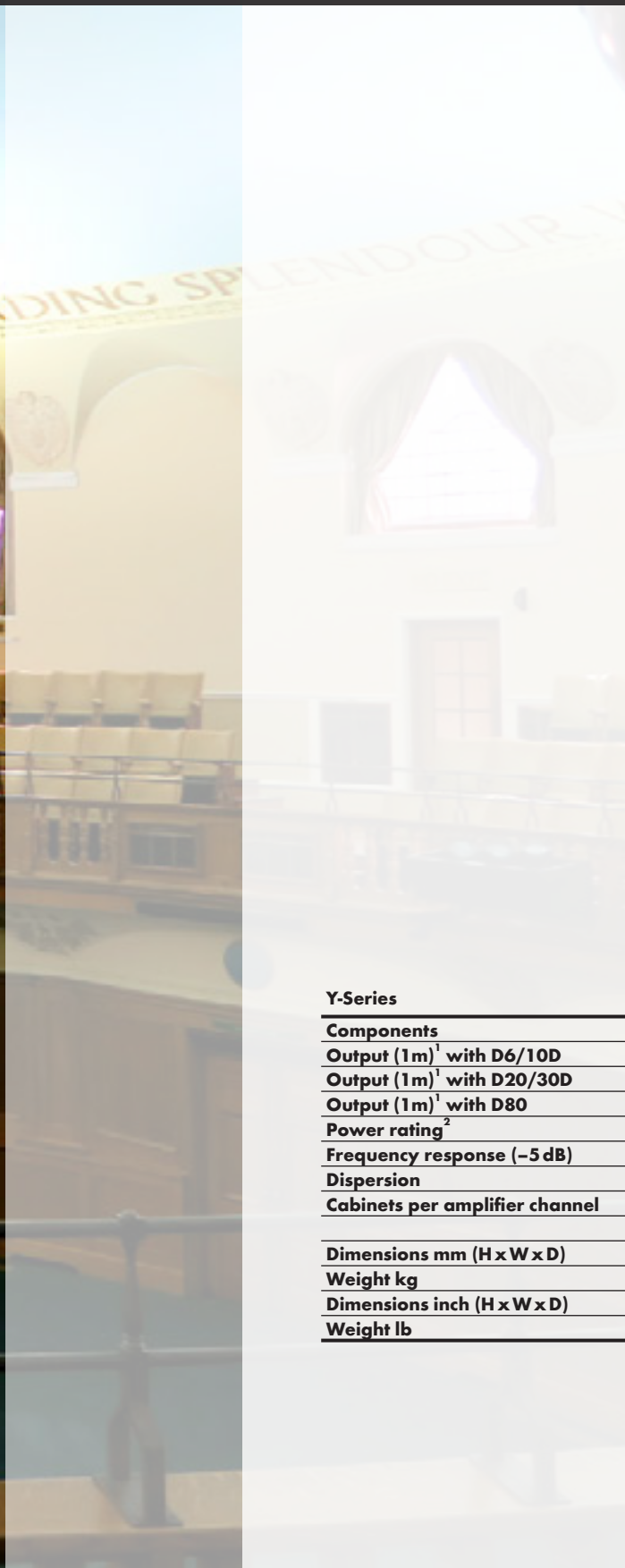




WITH GLADNESS EV



# Y-Series.



## Y-Series

## Yi8

<b>Components</b>	2x8" / 1x1.4"
<b>Output (1m)<sup>1</sup> with D6/10D</b>	134 dB SPL
<b>Output (1m)<sup>1</sup> with D20/30D</b>	137 dB SPL
<b>Output (1m)<sup>1</sup> with D80</b>	139 dB SPL
<b>Power rating<sup>2</sup></b>	400 / 1600 W
<b>Frequency response (-5 dB)</b>	54 Hz - 19 kHz
<b>Dispersion</b>	80° (h) <sup>3</sup>
<b>Cabinets per amplifier channel</b>	2
<b>Dimensions mm (H x W x D)</b>	257 x 630 x 375
<b>Weight kg</b>	20
<b>Dimensions inch (H x W x D)</b>	10 x 24.8 x 14.8
<b>Weight lb</b>	44



Yi12	Yi-SUB	Yi7P	Yi10P	Bi6-SUB
2x8" / 1x1.4"	Front 18" / Rear 12"	2x8" / 1x1.4"	2x8" / 1x1.4"	18"
134 dB SPL	128 dB SPL	132 dB SPL	131 dB SPL	128 dB SPL
137 dB SPL	131 dB SPL	135 dB SPL	134 dB SPL	131 dB SPL
139 dB SPL	134 dB SPL	137 dB SPL	136 dB SPL	134 dB SPL
400 / 1600 W	600 / 2400 W	400 / 1600 W	400 / 1600 W	500 / 2000 W
54 Hz - 19 kHz	39 Hz - 140 Hz	59 Hz - 18 kHz	59 Hz - 18 kHz	37 Hz - 140 Hz
120° (h) <sup>3</sup>	cardioid	75° x 40° CD (h x v) <sup>3,4</sup>	110° x 40° CD (h x v) <sup>3,4</sup>	
2	2	2	2	2
257 x 630 x 375	500 x 630 x 700	580 x 257 x 341	580 x 257 x 341	490 x 580 x 700
20	49	18	18	38
10 x 24.8 x 14.8	19.7 x 24.8 x 27.5	22.8 x 10 x 13.4	22.8 x 10 x 13.4	19.3 x 22.8 x 27.5
44	108	40	40	84

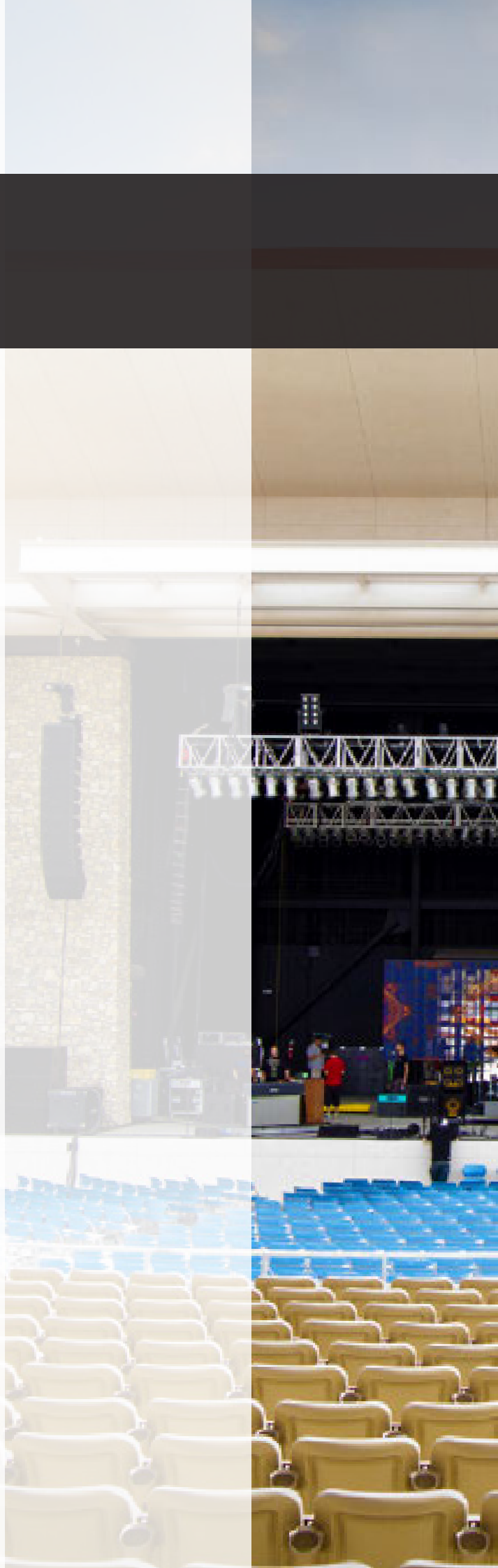
CD: loudspeaker with constant directivity horn <sup>1</sup>SPL<sub>max</sub> peak, test signal: pink noise with crest factor 4 <sup>2</sup>RMS/peak <sup>3</sup>≧ 500 Hz <sup>4</sup>horn 90° rotatable

Application information is presented for guidance only. d&b reserves the right to make any necessary changes to the products and the published specifications. As part of the ongoing development program d&b tries to maintain the highest degree of product compatibility.

# V-Series.

3ウェイパッシブのViラウドスピーカーは成功のために検討に値するソリューション選択の一つで、ラインアレイとポイントソースシステムの両方を含み、それぞれが低周波数帯域までの広帯域指向性制御と高い効率を誇ります。中規模から大規模の、ライダー主導のライブパフォーマンススペースにおける使用を想定し、キャビネットは視覚的に目立たず、どのような固定設備環境にも違和感なく統合できることを保証します。

3ウェイパッシブのVi8及びVi12ラインアレイモデルの水平拡散はそれぞれ80°と120°で、これが250 Hzまで維持されます。これらのラウドスピーカーは、モバイルバージョンのV-Seriesの固定設備用モデルです。これらはコンパクトなだけでなく、なめらかなキャビネットのフィニッシュと一体型リギングで周辺環境に溶け込みます。Vi-SUBはVi8及び／又はVi12ラインアレイの上部に吊り下げることが出来ます。カーディオイドサブウーファーは単独のアンプチャンネルで駆動し、キャビネットの後部に向かうエネルギーを完全に除去します。しかし、Viラウドスピーカーを他から傑出したものに行っているのは、そのスマートな外見でも、優れた指向性制御でも、特筆すべき軽さでもありません。それは、その優れたヘッドルーム、並外れたパワー容量、帯域全体でのダイナミックレンジ、そして広範囲のアクセサリーからもたらされる有益な利点です。





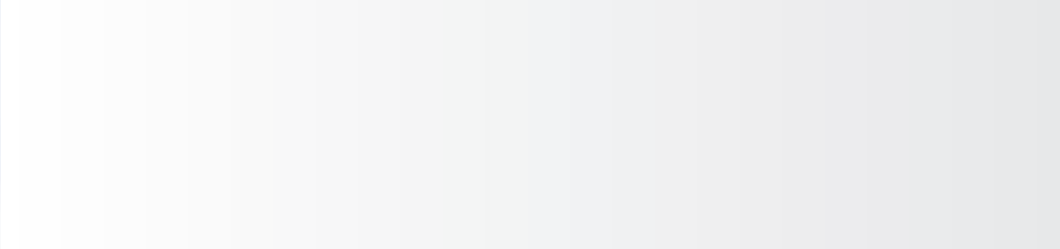
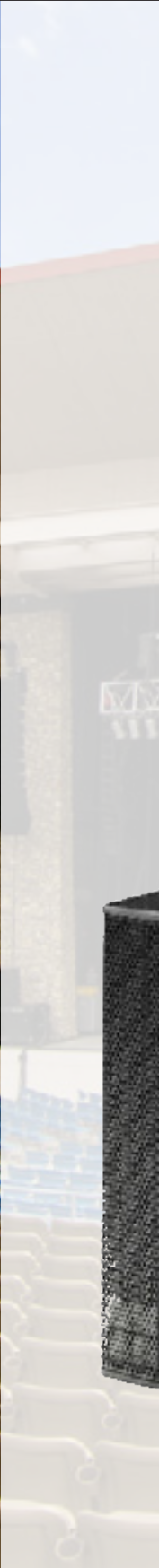
# V-Series.

同様な3ウェイパッシブデザインを採用しているのが、Vi7P及びVi10Pポイントソースラウドスピーカーで、2台の10インチ低周波数ドライバーをラインアレイバージョンと同様に双極性ドライバー配置に内蔵しています。真ん中に位置する8インチ中域ドライバーはユニークなデュアルチャンネル中域ホーンに取り付けられており、特にボーカルレンジで顕著な感度を作り出します。同軸に取り付けられた1.4インチのスロート径のコンプレッションドライバーは回転型HFホーンと結合され、どちらの方向にも配置が可能です。

Vi7PとVi10P用に用意されているVi-GSUBは、グランドスタック専用特別に設計されました。このカーディオイドサブウーファーは、吊下げ可能なVi-SUBと同じドライバー配置で、低周波数での残響フィールドの増加を大幅に低減します。この新しいポイントソースラウドスピーカーは固定設備用途で見切れを減らしたい、重量、アンプチャンネルの制約から小型のラインアレイが適切でない場合に理想的です。固定設備用途に単独でも対応可能なシングルボックスソリューションです。

Viラウドスピーカーは、キャビネットの構造と取り付け用ハードウェア面において、モバイルバージョンのV-Seriesとは異なり、固定設備の設置環境で統合を目的として設計されています。これらはすべて保護の為に、Viキャビネットは耐衝撃塗装仕上げでコーティングされており、必要に応じてオプションの特別色塗装により特定のカラーマッチングや設置環境に応じて耐候オプションがご利用いただけます。





# V-Series.



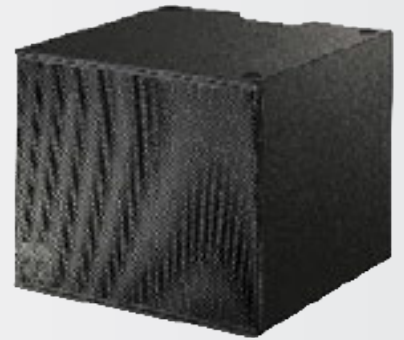
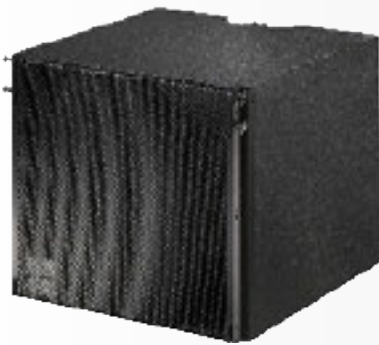
## V-Series

## Vi8

## Vi12

<b>Components</b>	2 x 10" / 1 x 8" / 2 x 1.4"	2 x 10" / 1 x 8" / 2 x 1.4"
<b>Output (1m)<sup>1</sup> with D20/30D</b>	139 dB SPL	139 dB SPL
<b>Output (1m)<sup>1</sup> with D80</b>	142 dB SPL	142 dB SPL
<b>Power rating<sup>2</sup></b>	500 / 2000 W	500 / 2000 W
<b>Frequency response (-5 dB)</b>	67 Hz - 18 kHz	67 Hz - 18 kHz
<b>Dispersion</b>	80° (h) <sup>3</sup>	120° (h) <sup>3</sup>
<b>Cabinets per amplifier channel</b>	2	2
<b>Dimensions mm (H x W x D)</b>	310 x 700 x 460	310 x 700 x 460
<b>Weight kg</b>	34	34
<b>Dimensions inch (H x W x D)</b>	12.2 x 27.5 x 18	12.2 x 27.5 x 18
<b>Weight lb</b>	75	75





**Vi-SUB**

**Vi7P**

**Vi10P**

**Vi-GSUB**

Front 18" / Rear 12"	2 x 10" / 1 x 8" / 1 x 1.4"	2 x 10" / 1 x 8" / 1 x 1.4"	1 x 18" / 1 x 12"
133 dB SPL	137 dB SPL	136 dB SPL	133 dB SPL
137 dB SPL	140 dB SPL	139 dB SPL	137 dB SPL
800 / 3200 W	500 / 2000 W	500 / 2000 W	800 / 3200 W
37 Hz - 115 Hz	59 Hz - 18 kHz	59 Hz - 18 kHz	37 Hz - 115 Hz
cardioid	75° x 40° CD (h x v) <sup>4,5</sup>	110° x 40° CD (h x v) <sup>4,5</sup>	cardioid
2	2	2	2
606 x 700 x 728	700 x 308 x 466	700 x 308 x 466	606 x 700 x 728
62	33	33	58
23.8 x 27.5 x 28.6	27.5 x 12 x 18.3	27.5 x 12 x 18.3	23.8 x 27.5 x 28.6
137	75	75	128

CD: loudspeaker with constant directivity horn <sup>1</sup>SPL<sub>max</sub> peak, test signal: pink noise with crest factor 4 <sup>2</sup>RMS/peak <sup>3</sup>≥ 250 Hz <sup>4</sup>≥ 350 Hz  
<sup>5</sup>horn 90° rotatable

Application information is presented for guidance only. d&b reserves the right to make any necessary changes to the products and the published specifications. As part of the ongoing development program d&b tries to maintain the highest degree of product compatibility.

# Accessories.

パイプランプ、水平ブラケット、フライングフレームやスーパーランプといった物は、d&bラウドスピーカーの取り付けや吊り下げを行う機能的なアクセサリー類の数あるアクセサリーの中からのたった数例です。d&bから提供されるアクセサリーは軽く100種類以上ありますが、これは汎用だけではなく、各シリーズ専用特化した物も含まれます。用途毎に適するように慎重に設計され、セットアップと使用時に必要なDGUVレギュレーションの17(旧BGV C1)の規定と指示に準拠するように設計されています。アクセサリーとは切っても切れない関係です。





DC020.JP.08 2017



Photography courtesy of Vanguardia LTD